

2010年(平成22年)7月11日(日曜日)

## 増毛山道 パネル展

12日から合庁で

留萌振興局、NPO法人増毛山道の会(伊達東会長)共催の増毛山道パネル展は、十二日から十六日まで留萌合同庁舎一階道民ホールで開かれる。

多くの人に増毛山道をアピールするため開かれる。今回は、復元作業の様子を撮影した写真、パソコンで見る山道の航空写真、山道の地形図、縦断図などを展示する。展示初日は準備の都合で午後一時から開放する。最終日は正午まで。このほかは午前八時四十五分から午後五時半まで。

振興課環境生活課は「復元によってトレッキングコースや歴史散策コースなど山道の新たな活用が期待されている。この機会に山道の様子を知ってほしい」と話している。

2010年(平成22年)7月14日(水曜日)

## 増毛山道を紹介

合同庁舎で  
パネル展  
概要図の立体コーナーも

留萌振興局、NPO法人増毛山道の会(伊達東会長)共催の増毛山道パネル展が、十二日から留萌合同庁舎一階道民ホールで始まった。江戸時代末期の安政四年(一八五七年)に商人が自費で開削した増毛く浜益間(現在の石狩市浜益区)約三十八き増毛山道の歴史を紹介している。

パネル展は増毛山道のPRが目的。山道にまつわる物語や歩く人の休憩

場、郵便物受け渡し場と通などを紹介。床には長なつた武好(ぶよし)駅さ六が、幅八十五センチの大



偏光メガネによって増毛山道ルートの概要図が立体に見ることができるパソコンコーナー

型航空写真があり、歩きながら増毛山道をたどることができる。

壁には縮尺五千分の一の増毛山道ルートの概要図が掲示されているほか、偏光メガネによって概要図が立体に見ることができ、パソコンコーナーもあり、来庁者の興味を引いている。

また、振興局や増毛山道の会などが昨年から取り組んでいる増毛町の別荘、岩尾間の復元作業の写真や明治四十三年、同四十九年に旭川の陸軍屯田騎兵隊が増毛山道を行軍した様子を伝える当時の新聞記事も展示している。十六日正午まで。